



鶴岡市立朝陽第二小学校
学校だより No.5
令和8年7月24日
TEL 22-7755
【朝二小教育の心】
「好きにする よさを伸ばす」

学校教育目標 「たくましく思いやりがありしなやかな子どもの育成」

成長いっぱい、笑顔いっぱいの1学期

保護者の皆様や地域の方々のご理解・ご支援のもと、無事、1学期を終えることができました。本当にありがとうございます。一人一人のがんばりや成長がたくさん見られ、笑顔も広がった1学期でした。

24日の終業式で校長が話をした内容をお伝えします。

令和8年度の1学期、皆さんは、毎日の授業や様々な行事や活動を通して、たくさんのことを学び、経験をし、4月の頃より大きく成長することができました。

さて、4月8日の始業式で、全員に自分の居場所があり、一人一人が楽しく学校生活を送ることができ、学校中が皆さんの笑顔でいっぱいになる学校を目指すと、皆さんに伝えました。

そのために、「どうしてもっと良い自分、もっと良い学びになるのかを考え行動すること」と「決めたことはあきらめない、たくましい心を持つこと」の2点についても、話しました。そして、より、わかりやすい目標として、「あいさつ」と「友だちを大切にする、いじめを許さない」を頑張ってきました。

「あいさつ」については、4月に比べて大変成長を実感します。たくさん先生方に、あいさつをする皆さんを、すばらしいと思います。朝、皆さんからあいさつをしてもらい、幸せになります。笑顔を見ると、私も笑顔になります。残念ですが、まだ、少し人が、無視したり、声が小さかったり、いやいやだったりもします。あいさつは、社会の礼儀です。どんな世界で生きていくにも、あいさつは必要ですね。2学期も、二小の自慢のあいさつをバージョンアップしていきましょう。

もう一つの、「友だちを大切にする」はどうだったでしょう。残念ながらも、もう一歩という気がします。相手を大切に思って優しい行動ができる人も増えていますが、特に、「言葉」です。自分は「悪口」でないと思っているのですが、ばかにしたような、いじわるな、相手に平気でダメ出しするような言葉が聞こえてきます。噂話を確かめもせず、広める人もまだいます。思っていることは正しいのかもしれませんが、でも、あなたが言わなければならないことでしょうか。言い方はそれで良いのでしょうか。相手は、その言葉で笑顔になるのでしょうか。その場にその人がいなければ何を言っても良いのでしょうか。考えてから、言葉を言ってください。また、自分の気分で、相手への態度を変えるのも、残念です。相手も心のある人間です。相手の心も存在も自分の物ではありませんね。

皆さん一人一人は、たくさん良い所、良い心を持っています。1学期の成長は、皆さんの自分を良くしたいという諦めない心が形となったものです。先生方は、皆さんを信じています。2学期も、笑顔で、頑張ってください。

さあ、明日から、30日間の長い楽しい夏休みが始まります。最後に1つだけ、お願いがあります。自分の命は自分で守ってください。命は1つです。2つはありません。絶対に誰一人、命を粗末にすることのないようにしてください。そして、自分と友達を大切にするために、ルールを守り、自分も家族も友達も笑顔で夏休みを過ごしてください。8月24日の2学期の始業式に、みなさんの笑顔を見ることを楽しみにしています。

※夏休み中は、子ども達は学校を離れ、ご家庭や地域での生活が中心になります。子ども達にとって、安全で楽しく有意義な夏休みになりますよう、見守りとお声かけをよろしくお願いします。2学期もどうぞよろしくお願い申し上げます。

※お子さんのゲーム、LINE や YouTube 等の SNS の
使用時間の把握と管理は、くれぐれもよろしくお願いします。



